

Windows 8も発売されてしばらくたち、「この際に」と買い換えの方もおられるでしょう。XPパソコンをお持ちの方、サポートがあと1年です。

XPのサポート終了とは？

今回のサポートとは、購入店で購入時に交わした故障等によるサポート（3年間は無償で修理します、など）とは異なり、パソコン内部の基本ソフト（以下「OS」）のサポートのことです。

今回話題となっているのは、マイクロソフト社が2001年から製造販売しているOS「**WINDOW XP**」のサポートです。

XP搭載のパソコンは、08年頃には出荷も終わっていますので、それ以降にパソコンを購入入されている場合は、今回は関係ありません。**XPのサポートは14年4月**に終了します。

ちなみに、**VISTAは17年4月、7は20年1月、8は23年1月**まで、それぞれサポートされる予定です。

製造メーカーのマイクロソフト社がそのように決めていることですから、致し方ありません。



サポートの内容とは？

サポートがどのように行われているかは、特に意識することもないかも知れません。

時々電源を切ろうとして、「**電源を切らないでください...**」などメッセージが表示されることがなかつたでしょうか。その時にOSの更新処理が行われています。このような処理は、インターネット回線を通じて、マイクロソフト社から更新データが送信され、それを受けてパソコンが自動で更新処理を行なうようになっていきます。それでは、どのような更新を行なっているのでしょうか。OSに安全上の問題やウイルスに対する対応などがある度にこの処理が行われます。

サポート期間が過ぎると、このような処理が行われなくなります。



セキュリティ上、**安全ではないパソコン**、ということになってしまいます。使えなくなる、という訳ではありませんが、インターネットも使わない、データのやり取りも行わない、という使い方なら問題ないかもしれません。

対応方法は？

サポートが終了するということは、もうセキュリティ上の更新処理が行われない、ということになります。XPパソコンについて、更新処理を行うどのような方法もありません。

対応としては、パソコンの買い換えしかありません。また、古いプリンタやスキャナなどを使用していた場合は、それらも買い換える必要があるでしょう。（新しいパソコン（OS）では、古い機器に対応していないことがあります）また、インストールして使用していたソフトも同様です。また、インターネット上のサービスもXPには対応していないものが出ています。

新しいパソコン、プリンタなどの周辺機器、ソフトの、買い換え時期かもしれません。

新しいパソコンの購入を決めたら、さて、どんな機種を買いましょう。今まで通り**WINDOWSパソコン**にするもよし、**Mac**にしてみるもよし、です。但し、WINDOWSとMac間には、ソフトの互換性はありませんのでご注意ください。（作成したデータ等の互換性はありません。）



Windows8 イメージ



Mac OS X イメージ

買い替え時の注意点

8を買うなら「**タッチ操作**」ができる機種なのかどうかを確認しましょう。タッチ操作が基本の8ですが、ディスプレイが対応していないとマウスでの操作となります。ご注意ください。

店頭に並ぶのは8がほとんどですが、まだ7も選べます。お店やメーカーサイトを確かめてみましょう。

See you next Month